

季節のいきもの

昆虫授業の季節が来ました～

毎年 8 月下旬～10 月上旬に戸田市内の小学 3 年生が昆虫の学習でセンターに来てくれます。センターの周りを 30 分くらい歩いて昆虫を観察したり実際に採集したりするのは。今回はその様子をちょっと紹介します。

毎年一番多く観察できるのはオンブバッタで、オスは 2 cm くらい。昆虫がちょっと苦手な人もこれなら（たぶん）触れます。一番大きいのはオオカマキリのメスやショウリョウバッタのメスでしょうか。大きいもので 10 cm くらいあります。手の上にのせてあげると悲鳴をあげて喜びます。



産卵中のギンヤンマ（後ろがメス）

この学習では「すみか」と「そこで何をしているのか」を観察するのですが、私は触ってみることも大事だと思っています。バッタやトンボの翅の手触り、蝶の胸がドキドキ動いている感触、手にのせた時のチクチクした感じなどなど、これらはインターネットで調べただけではわからない経験です。大人とは違う 9 歳の感性で何かを感じ取ってほしいです。

いつも最初に聞くのですが、虫が嫌いという子は 10 人中 3～5 人くらいいます（これは 10 年前も今もあまり変わりません）。なので、虫が苦手でも心配はいりません。見るだけでもよいですし、少しでも触れるようお手伝いをします。今年も暑すぎて野外観察の時間が短縮になりそうで残念です。昆虫観察もできないような未来が来ないように一人ひとりが考える必要があると感じます。

最後に昆虫授業の一番人気は「カナヘビ」みたいです…(^^;)。(A.T)

池の周りでは運がよいとトンボの産卵シーンを見ることができます。カマキリがセミを食べているところやクモの巣にかかった昆虫が糸でグルグル巻きにされる場面などもまれに観察できます。地表を探すとコオロギの仲間やモリチャバネゴキブリなどが見つかります。ミルビンに入れて見せるとこれも「ぎゃあー」といって喜びます。家にいるゴキブリとは違う種類で森や林の地面にいて昆虫の死がいや枯れた植物などを食べるんだよと説明しています。



地表を歩くツツレサセコオロギ アブラゼミを食べるオオカマキリ



網にかかった蛾を食べるジョロウグモ

講座案内(10~11月)

講座に参加
する時は、
5分前まで
にきてね！



10月26日(日)「植物ウォッチングにでかけよう：秋」【市民大学講座】 ※雨天中止

普段は入れない保全ゾーンで講師と一緒に植物の観察をします

◇対象：誰でも(小学3年生以下は保護者同伴) 定員20名

◇時間：10:00~12:00

◇参加費：100円(教材費・保険代)

◇持ち物：水筒、長そで・長ズボン、運動ぐつ、帽子

※申込受付：9月26日(金)午前10時から(電話のみ)



11月9日(日)「彩湖周辺の野鳥観察②」【市民大学講座】 ※雨天実施

北の国から渡ってきた冬鳥を、講師と一緒に観察をします

◇対象：誰でも(小学3年生以下は保護者同伴) 定員20名

◇時間：10:00~12:00

◇持ち物：双眼鏡(貸出可)、水筒、動きやすい服装、運動ぐつ

◇参加費：100円(教材費・保険代)

※申込受付：10月9日(木)午前10時から(電話のみ)



11月16日(日)「親子でオリエンテーリング」 ※雨天中止

センター周辺の自然に親しみながら親子で協力してオリエンテーリングをしましょう

◇対象：小学生以上の親子 定員20名

◇時間：10:00~12:00

◇持ち物：軍手、園芸用ハサミ(貸出可)、長そで、長ズボン、首に巻く
タオル、飲み物、帽子、運動ぐつ

◇参加費：100円(教材費・保険代)

※申込受付：10月16日(木)午前10時から(電話のみ)



11月29日(土)「セイタカアワダチソウを抜こう」【市民大学講座】 ※雨天中止

セイタカアワダチソウの駆除をした後、セイタカアワダチソウで草木染をします

◇対象：誰でも(小学3年生以下は保護者同伴) 定員10名

◇時間：10:00~12:00

◇持ち物：軍手、長そで、長ズボン、首に巻くタオル、飲み物

◇参加費：100円(教材費・保険代)

※申込受付：10月29日(水)午前10時から(電話のみ)



☆申込方法：電話でお申込みください。各講座は定員になり次第、受付を終了させていただきます。

なお、お申込みは講座の1か月前の10時から受け付けています。

※問い合わせ・受付時間：TEL:048-422-9991 10:00~16:30

※詳しくは彩湖自然学習センターホームページをご覧ください。

(URL:<https://www.city.toda.saitama.jp/site/saiko/>)

